

「 岐阜県発日本一、世界一 ～ 9月～ 」

スポーツ課 スポーツ振興担当

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
第81回日本学生選手権水泳 競技大会 女子100m平泳ぎ	優勝	H.17.9.2	三輪 芳美 (早稲田大)	県岐阜商高 出身	予選では7組50人が出場。決勝は8人が進出し、三輪は実力どおりの力を発揮し、2位に0秒27の差をつけ、1分9秒85で優勝を飾った。 (大阪府：門真市なみはやドーム)
2005全日本学生陸上競技チャン ピオンシップ 女子400m	優勝	H.17.9.10	青木沙弥佳 (福島大)	県岐阜商高 出身	予選では5組26人が出場。青木は予選1位で通過し、決勝では2位に1秒以上の差をつけ、55秒57で優勝を果たした。 (神奈川県：平塚市総合公園平塚競技場)
第33回西日本学生ホッケー選 手権大会 女子	2位	H.17.9.11	東海女子大		女子は、東海女子大が準決勝で立命館に1対1で、延長戦でも勝敗がつかず、P S戦で辛勝。決勝では天理大に2対3で惜敗し優勝を逃した。 男子は、朝日大が準決勝で優勝校の立命館に0対6で敗れ、3位決定戦で摂南大に7対0で圧勝し、3位入賞を果たした。 (奈良県：天理市親里ホッケー場)
男子	3位		朝日大		
第5回全日本新体操クラブ団体 選手権大会 ジュニアの部	優勝	H.17.9.11	NPOぎふクラブ		ジュニアの部は、ミスのない安定した演技で、昨年度のNPOぎふRGクラブの優勝に続き、グループで同大会2連覇を達成した。 シニアの部では、小さなミスが響き、優勝は逃したものの、同グループのシニア部門では過去最高の2位の成績を収めた。 (千葉県：千葉ポートアリーナ)
シニアの部	2位				

大会、競技会名 (主催者名)	成 績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
第60回国民体育大会夏季大会 フェンシング 成年男子フルーレ	3 位	H17.9.10	岐阜選抜	長良 将司 西脇 一徳 井上 裕二 名和 寛文	サーブルを得意とするメンバーで、本種別でも順調に勝進み、準決勝では千葉県と対戦。1対1で迎えた井上でまさかの逆転負けを喫し、決勝進出を逃したが、昨年の5位を上回る3位となった (岡山県：玉野市総合体育館)
フェンシング 少年女子フルーレ	3 位	H17.9.11	岐阜選抜	山本真悠子 小里真理華 高橋 里美	全国高校総体2位の各務野高2人(山本、小里)に羽島北高1人(高橋)を加えたチームで、準々決勝は強豪の熊本を2対1で破り、準決勝で埼玉に0対2で負けた。3位決定戦で秋田を2対1で破り、3位入賞を果たした。 (会場： 同 上)
フェンシング 成年女子フルーレ	2 位	H17.9.12	岐阜選抜	新井 祐子 川口 香 後藤 裕希 見須 理恵	前日の1・2回戦では、いずれも2位通過で苦戦。準決勝では群馬を2対0で退け、決勝で山形に1対2で惜敗し2位となり、昨年の8位を大きく上回った。 (会場： 同 上)
水 泳 成年男子30歳以上 50mバタフライ	優 勝	H17.9.11	系井 統 (県岐阜商高 教諭)		決勝に9人が進出し、スタート後の水面に顔が出た時点ですでにトップとなった。その後もさらに差をひろげ、最後は2位に0.4秒差をつけ、この種目で4連覇を飾った。 (岡山県：倉敷市児島マリンスプール)
ゴルフ 少年女子個人	優 勝	H17.9.12	服部 真夕 (美濃加茂高 3年)		ショットが好調で、2日間を通してノーボギーの安定したゴルフを展開。1日目71(6位)、2日目69、通算140で1位タイの優勝を果たし、団体6位入賞にも大きく貢献した。 (岡山県：美作市作州武蔵カトリック倶楽部)

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
第60回国民体育大会夏季大会 ゴルフ 成年女子個人	2位	H17.9.12	宅島 美香 (名古屋商科大)	美濃加茂高 出身	先月の全日本女子学生優勝の勢いをそのままに安定した力を発揮した。1日目70(2位)、2日目71の通算141で2位、惜しくも優勝は逃したが健闘した。 (岡山県:美作市作州武蔵カトリック倶楽部)
バドミントン 成年女子	優勝	H17.9.13	岐阜選抜	後藤 愛 脇田 侑 吉村 征美	本県は3人とも大学生。3回戦から社会人相手の厳しい戦いの中で勝ち進み、決勝では前回の覇者で全員社会人の熊本と対戦し、ダブルスを落とすもシングルスを取って、36年ぶりの優勝を果たした。 (岡山県:岡山市総合文化体育館)
水泳 成年女子100平泳ぎ	優勝	H17.9.13	三輪 芳美 (早稲田大)	県岐阜商高 出身	今月初めの全日本学生選手権で同種目の優勝を果たし、今回は、万全とはいえない体調の中で実力どおり、前日の予選で出した大会記録をさらに更新する1分9秒87で優勝し、本大会2連覇を果たした。 (岡山県:倉敷市児島マリナプール)
フェンシング 成年男子サーブル	2位	H17.9.13	岐阜選抜	長良 将司 井上 裕二 西脇 一徳 名和 寛文	準決勝は、東京都と本競技の総合優勝をかけた事実上の戦いとなり、2対0で完勝。しかし、決勝は気の緩みか福島に1対2で敗れ、優勝を逃した。 (岡山県:玉野市総合体育館)
フェンシング 男女総合	優勝	H17.9.13	岐阜選抜	成年男子 成年女子 少年女子	成年・少年及び男女の各種別の得点総合において、成年男子ではフルーレ3位、サーブル2位、成年女子はフルーレ2位、少年少女はフルーレ3位と健闘し、6年ぶりの男女総合優勝を飾った。 (会場: 同上)

大会、競技会名 (主催者名)	成 績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
第60回国民体育大会夏季大会 セーリング 少年女子FJ級	3 位	H17.9.13	海津明誠高	小島 由貴 渡辺 亜美	全国総体に続き、同種目で優勝を狙って臨んだ大会。第2レースまでトップに立っていたが、第3レースでまさかの12位とし、結局、これが大きく響いて3位入賞にとどまった。 (岡山県：瀬戸内市牛窓ヨットハーバー)
第58回西日本学生陸上競技 対校選手権大会 女子1500m	優 勝	H.17.9.17	若山あや子 (岐阜大)	長良高出身	予選では2組25人が出場。若井は予選3位で決勝に進出した。決勝は12人が出場し、2位に1秒差の4分28秒90で逃げ切り、優勝を飾った。 (大阪府：大阪市長居第2陸上競技場)